

神奈川県立秦野支援学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	令和7年度 秦野支援学校 第2回 学校運営協議会
開催日時	令和7年10月30日 9時30分～11時30分
開催場所	秦野支援学校 落合校舎2階会議室
出席者	運営協議会委員(本校校長含む) 10名 ※欠席者なし 事務局教職員 13名
会議資料	第2回秦野支援学校運営協議会 次第、 令和7年度 学校評価 各部門・課程・グループ報告書(中間評価) 各部門・課程、校務グループの取組報告
議事録	<p>1 学校長挨拶 委員長挨拶</p> <p>2 校内見学(落合校舎)</p> <p>3 各部門課程・校務グループの取組(中間評価)についての報告</p> <p>【B課程】個々に合ったICT機器の活用とスイッチ教材の作成に取り組んだ。病院・校内の専門職と連携した支援体制のシステム化を進めていく。</p> <p>【Cかもめ】病棟行事や秦野市中学校との交流、オンライン交流など学びの場を拡げた。復学に向けての保護者や関連機関と丁寧な情報共有は引き続き課題である。</p> <p>【D弘済】小中学部段階での進路や将来についての考え方を保護者と共有する機会を設けた。交流や地域資源を活用した学びに取り組み、引き続き模索していく必要がある。</p> <p>【E高等部】アセスメントの結果を共有して指導計画に反映させた。地域での販売活動に取り組んできたが、今後も地域との交流を深める活動を開拓したい。</p> <p>【F未広】アセスメントにより課題を明確にした指導に取り組んだ。小中学部ともに特徴的な交流や地域での活動に取り組めた。同様の機会を継続していきたい。</p> <p>【G部門】個に応じた学習の充実を図るためのICT機器の活用の工夫に取り組んだ。安全・安心な学習環境の整備のための仕組みと体制作りを引き続き進める。</p> <p>【カリキュラムグループ】各部署でのアセスメントの実施を推進した。オンラインを活用した学校行事の実施など、学びの場を繋ぐ工夫を模索していく。</p> <p>&lt;ともに進むサポーターズ部会&gt;未広小学校校舎内にともすルームが設置された。今年度新たに小学部児童2名が居住地交流を行った。</p> <p>【マネジメントグループ】リスクを予測しての事故の未然防止に努めている。対策の共有や緊急時を想定した訓練・マニュアル作成に引き続き取り組む。</p> <p>【サポート・スタディグループ】教員、保護者、地域のニーズに応じて、様々なテーマで研修会を実施した。校内研究を通して取組の共有を図った。</p> <p>&lt;みなで育てるサポーターズ部会&gt;作品展示や製品販売等を通して地域のつながりを増やすことができた。</p> <p>4 質問、意見、感想等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器の活用例、地域の活動の場の様子をもう少し具体的に知りたい ⇒ 機器(スフィロボルト)の実例や近隣農園の様子の説明</li> <li>・性に関する指導はどのような内容か ⇒ 学齢、社会生活経験に応じて、自分の体を大切にする、人との距離の取り方などを指導して、必要に応じて個別指導も行う。</li> <li>・性の指導は地域の学校でも課題。低年齢化や外国籍の方との文化の違いもある。インクルーシブな学校作りが望まれる。</li> <li>・地域との交流はよいこと、地域のイベントなど、秦野市との連携を丁寧に行えるとよい。</li> <li>・秦野支援と未広小との交流は日常的になってきている。小学生も支援学校の児童生徒に自分から声をかけるなど経験している。地域との交流も一緒にできるとよい。</li> <li>・交流を通して子ども達のことを知ってもらい、社会に出た時に地域と繋がっていく機会につながるとよい。</li> <li>・社会福祉協議会でやっている小中学校の福祉教室にも関連付けた取組ができるとよい。また広報活動でもコラボできるとよい。</li> <li>・行事は大切である。教科を学ぶだけでなく生きがいにつながり、取り組んだことが成果として実感する経験となる。いぶき祭でのオンラインの取組はよかった。</li> <li>・机上进行して物が混じらないなどの取組が大切。企業で6S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ・しっか)の取組を行っている。</li> <li>・地域企業等で仕事の体験の場を拡げることは考えられる。</li> <li>・就労選択支援が始まる。高1からの関わりなど、事業所等との連携はより丁寧に行っていく必要がでてくる。</li> <li>・進路指導の冊子はよくまとめられている。</li> <li>・想像力を働かせ、疑問を持つことをすすめていくことはよいことである。</li> </ul> <p>5 事務連絡 次回 令和8年2月27日</p>